

Asanaグローバル求職者向けプライバシー通知

最終更新日：2023年12月18日











本グローバル求職者向けプライバシー通知（以下「本通知」といいます）は、Asanaが個人データを収集、使用、処理する方法について説明するものです。Asanaは、採用選考を行うために、特定の個人データを処理する、すなわち使用、収集、転送、保管、開示、削除を行う必要があります。求職者を採用する場合、Asanaは、給与支払いの手配、福利厚生を提供、法定要件およびその他の契約要件の充足など、雇用に対する準備を進めるために、特定の個人データを処理する必要があります。

「Asana」とは、求職先の会社を意味します。事業体は、求職者が採用された場合の雇用地に基づきます。「Asana, Inc.」とは、Asanaの各関連会社の親会社を意味します。Asanaの関連会社の一覧は、[こちら](#)に掲載されています。

本通知は採用を保証するものではありません。求職者を採用する場合、本通知は雇用契約の一部を構成するものではありません。





本通知は、例えば、本通知で説明していない方法での個人データの使用を伴う新しいシステムまたはプロセスを実施する場合などに、随時更新されます。

本通知は、求職者が当社の消費者向けサービスのユーザーである場合に収集されたデータの取り扱いについては、適用されません。消費者向けサービスのユーザーとしてAsanaと接する場合は、[Asanaプライバシーステートメント](#)が適用されます。




 Asanaが収集 / 取り扱う個人データのカテゴリ	2
 Asanaが求職者のデータを収集・処理しなければならない理由	2
 Asanaが求職者の機密（センシティブ）データを収集・処理しなければならない理由	3
 処理の法的根拠	4
 Asanaにおける個人データの開示先	4
 個人データの転送	5
 Asanaによる個人データの保存期間	5
 個人データの保護方法	5
 求職者の権利	5
 当社への連絡方法	6

Asanaが収集 / 取り扱う個人データのカテゴリ

Asanaは、以下のカテゴリの個人データを収集、処理、使用することがあります。


-  **識別情報および関連する識別子。**フルネーム、性別および人称代名詞、市民権、本籍地、写真、求職者ID、旅券データ、生年月日および出生地、国民識別番号、署名のほか、政府発行の身分証明情報など。
-  **連絡先情報。**自宅住所、電話番号、電子メールアドレスなど。
-  **職歴情報（過去、現在、将来）。**役職、肩書、従業員タイプ、管理職、雇用形態（フルタイムまたはパートタイムおよび割合）、勤務地、部局、部門、役職レベル、マネージャー（氏名とID）、サポート任務、開始日 / 終了日、職歴（役職歴、肩書歴、人事発効日および過去の給与グループ）、CVまたは履歴書に記載した情報、資格試験の結果、学歴、技能、認定書、身元調査の結果（現地法で認められる場合）、職務経歴（HRデータベース内での変更のログファイルを含む）、退社理由、求職者との面談、身元照会先、またはその他第三者から得た情報など。
-  **その他のデータ。**雇用関係に関連するデータ。









当社は、以下を含む機密の個人データを使用することがあります（かかる使用が適用法で認められることを条件とし、適用法で認められない場合はこのデータを処理しません）。

-  **健康 / 医療データ。**面接時および / または職場における配慮、法的義務の順守を目的とした障害に関する情報など。
-  **犯罪歴データ。**Asanaが求職者に関して犯罪歴の背景調査を実施またはその結果を受け取った場合、求職者が希望する役割に関連し適切であり、適用される現地の法律に従って法的に許可される範囲内である場合。
-  **人種または民族データ。**旅券またはその他の市民権および労働権関連文書に含まれる情報、ならびに当社の雇用機会均等および多様性モニタリングやイニシアチブに関して、求職者がAsanaに自発的に提供した情報。

Asanaが求職者のデータを収集・処理しなければならない理由




当社では、求職に関連するさまざまな理由でこのデータを処理します。以下に、当社がこのデータを収集・使用する理由の一覧を記載し、使用するデータの例を挙げます。

-  **求人申込の評価および対応。**学歴および職歴の検討、面談の実施、推薦状の確認、身元調査の実施（現地法で認められる場合）、求職者が関心を示す可能性のあるAsanaの欠員状況の通知に関わるもので、識別情報、連絡先情報、および職務経歴に関する情報の処理が含まれ、適切かつ法律で認められる場合はその他の履歴が含まれます。

-  **自動意思決定。**当社は、契約締結に必要である、または求職者が明確な同意を提供する場合に、求職に関して意思決定を下すために、自動化された手段のみを使用して個人データを処理する場合があります。この作業は求職者に大きな影響を与える場合があります。例えば、必要な技能面接で合格点を満たさない場合は、申込対象の役職に不向きとして却下されることがあります。必要であれば、人材採用担当者はそれ以降の日に却下された求職者のステータスを戻すことができます。オプトアウト権、またはこれらの活動に関連する追加情報へのアクセス権など、自動意思決定に関連して求職者が有する場合がある権利の詳細については、以下の「**求職者の権利**」の項をご覧ください。
-  **雇用および報酬の設定。**観光ビザまたは労働ビザの確保、給与支払およびその他の報酬や福利厚生の設定のため、識別情報、連絡先情報、職務経歴に関する情報の処理が含まれます。
-  **セキュリティおよびIT業務。**求職者が採用された場合の業務遂行、当社事業の運営、ITシステム内の問題の特定・解決の実現、当社システムの安全性の確保のため、識別情報の処理が含まれます。
-  **適用される雇用要件および雇用前要件の順守。**所得税、社会保障控除、雇用法や移民法などの要件の管理に従って、識別情報、連絡先情報、職務経歴情報の処理が含まれます。
-  **該当する方針、手順、法律の順守。**社内調査の実施が含まれ、識別情報、連絡先情報、職務経歴や潜在的な仕事に関する情報の処理が含まれます。
-  **応募者、Asana従業員、および第三者間のコミュニケーション。**識別情報、連絡先情報、職務経歴、潜在的な仕事に関する情報の処理、および求人申込に関連するその他のデータが含まれます。
-  **規制当局または求職者の居住国内外のその他の機関からの要請や法的要求の順守。**識別情報、連絡先情報、職務経歴に関する情報の処理、要求の性質によっては、求職者データのその他のカテゴリの処理が含まれます。
-  **財務責任の順守。**(社内・社外) 監査要件およびコスト / 予算分析と管理に関わるもので、識別情報、連絡先情報、職務経歴に関する情報の処理が含まれます。

Asanaが求職者の機密（センシティブ）データを収集・処理しなければならない理由

当社は、法律で認められる機密データの処理（例えば、福利厚生の支給または法的要件の順守のため）のみを行い、このデータを保護する適切な措置を講じます。以下に、機密データを収集・使用する理由の一覧を記載します。

-  **雇用機会均等。**一部の国（米国など）において、当社は雇用機会均等法を順守するために、人種、民族、ジェンダーアイデンティティ / ジェンダー表現に関する情報を使用します。
-  **セキュリティ。**法律順守のために、また必要かつ法的に認められる場合は安全保障上の目的で、犯罪歴に関する情報を使用します。
-  **健康と安全性。**当社では、職場での健康と安全性の確保、職務適正評価、適切な職場環境の提供、病欠の監視・管理および福利厚生の促進のために、身体的健康、精神的健康または障害の有無に関する情報を使用します。雇用法やその他の法律、ならびに当社の契約義務を順守する（またはそれに基づく権利を行使する）ために、この方法で個人データを処理します。

■ 処理の法的根拠

当社は、個人データの収集、処理、使用の法的根拠を求職者の方々に説明する必要があります。

個人データに関する当社の法的根拠は以下の通りです。

- 雇用契約またはその他の契約を締結する前の、求職者の要請に基づく措置の実施
- 特に労働・雇用法、社会保障・社会保護法、データ保護法、税法および企業コンプライアンス法の分野における法的義務の順守
- Asanaおよび第三者の正当な利益
- 適切かつ現地のデータ保護法により認められる場合の、求職者の同意

機密データに関する当社の法的根拠は以下の通りです（法律で認められる場合）。



- 現地のデータ保護法で認められる明示的な同意
- 現地のデータ保護法および / または適格な労働協約により認められる、雇用法、社会保障および社会保護法の分野におけるAsanaまたは求職者の義務の履行および特定の権利の行使
- 法的請求の確立、行使、弁護、または裁判所がその司法権力に基づき行動する場合は常時
- 現地のデータ保護法により認められる、実質的な公共利益のため
- 現地のデータ保護法により認められる、求職者の潜在的な作業能力の評価のため

Asanaまたは第三者の正当な利益に関しては、以下を含むことがあります。

- 親会社または関連会社との情報の共有
- 人事管理
- 職場の安全性
- 詐欺、会社ITシステムの誤用、またはマネーロンダリングの防止
- 物理的安全、ITセキュリティ、ネットワークセキュリティ
- 特定の国内外の法的要件への対応
- 社内調査
- 紛争解決
- デューデリジェンス依頼への対応
- 合併、買収、資産の売却または移転、もしくは会社売却への参加

🔄 Asanaにおける個人データの開示先

以下の状況では（該当する場合）、Asanaが個人データを転送する場合があります。

-  **社内間転送。** Asanaは、Asana内の[別の関連企業](#)に個人データを転送する、または別途個人データへのアクセスを認める場合があります、当該企業は、本通知に従いデータを使用、転送、処理する場合があります。
-  **規制当局、機関およびその他の第三者。** 必要に応じて、個人データが規制当局、裁判所およびその他の機関（税務当局や警察当局など）、独立した社外アドバイザー（監査役や法務顧問など）、Asana, Inc.の役員、保険会社、福利厚生者の支給者、社内コンプライアンスチーム、調査チーム（社内調査実施のために指名された社外アドバイザーを含む）に転送される場合があります。

- **取得企業。**Asanaの全体または一部が売却または譲渡される（またはかかる売却または譲渡が意図されている）場合、個人データが、譲渡自体の一部として、またはかかる譲渡の初期評価（すなわち、デューデリジェンス）の一部として、取得企業に譲渡される場合があります。かかる譲渡は、取得企業所在地の司法管轄区を含め、適用法により提供される権利の対象となります。
- 🔧 **サービスプロバイダー。**必要に応じて、適切な指示に基づき個人データを処理するために、個人データを一社以上の第三者（関連会社・非関連会社を含む）に開示する場合があります。例えば、サービスプロバイダーは、採用管理、ITシステムサポート、トレーニング、コンプライアンス、その他の関連する活動に関連した指示事項を実行する場合があります、適切な契約義務の対象となります。

➔ 個人データの転送

データの開示先である受領者が異なる司法管轄区に存在する場合があります。場合によっては、司法管轄区には、求職者の居住国以外の国、あるいは米国、日本、または欧州連合および / または欧州経済地域（「EEA」）以外の国、または欧州連合によって十分な保護レベルの提供が認められていない司法管轄区も含まれます。このような場合、当社は、適用法、一般的には欧州委員会が承認した標準契約条項に従って転送を行います。標準契約条項の写しを希望される場合は、後述する通り当社までご連絡ください。

📁 Asanaによる個人データの保存期間

当社では、上述した処理のニーズを満たす上で必要な期間にわたり、また法律で認められるか要求される場合はより長い期間にわたり、または求職者とAsanaの継続的な関係に関連して必要な期間にわたり、個人データを保存します。個人データは、バックアップ保存やビジネス継続性の目的で、複製として作成され、追加期間保管される場合があります。当社の通常の個人データ保存期間を超えてデータが保存される場合、その期間は適用される現地法に基づき決定されます。

🔑 個人データの保護方法







Asanaは、個人データを、偶発的または違法な破壊、偶発的な紛失、改ざん、不正な開示やアクセスから保護するために、技術的および組織的な措置を講じます。ただし、インターネットを介した送信方法、電子または物理的な保存手段は決して完全に安全ではないため、当社はその情報のセキュリティを保証することはできません。

👥 求職者の権利

求職者は、ご自身の個人データに関連する権利を有する場合があります。権利は司法管轄区によって異なる場合があります、一般的には重要な例外の対象となりますが、適用される場合には、以下の通り広義に要約されます。

- 🔑 **アクセス権。**求職者には、個人データの処理の有無を確認する、また処理された場合は、処理対象である個人データのカテゴリ、処理の目的および受領者または受領者のカテゴリ、ならびに処理に関するその他の情報を含め、個人データへのアクセスを要請する権利があります。ただ

し、他者の利益を検討する必要もあるため、これは絶対的な権利ではなく、法律により認められる場合には当社が料金を課すことがあります。

-  **修正権**。求職者には、ご自身に関する個人データが不正確または不完全だった場合、修正する権利があります。
-  **消去権**。求職者は、ご自身に関する特定の個人データの消去を要請する権利を有します。
-  **処理を制限する権利**。限られた状況では、求職者には個人データの処理を制限するよう当社に要請する権利があります。
-  **データポータビリティの権利**。求職者は、当社に提供したご自身に関する特定の個人データを、構造的かつ一般的に使用され機械判読可能な形式で受け取る権利を有し、別の事業体にこのデータを送信させる権利を有します。
-  **異議を唱える権利および自動意思決定に関連する権利**。求職者は、当社によるプロファイリングを含め、ご自身の独自の状況に関連する根拠を基に個人データの処理に対して随時異議を唱える権利を有しており、当社は個人データの処理を中止するよう要求されることがあります。現地の法的要件や制限によりますが、求職者は、当社に連絡（以下の「**当社への連絡方法**」を参照）して、自動意思決定に関する追加情報を要請する、当社による自動意思決定の使用に異議を唱えるまたはオプトアウトする、ご自身の見解を表明し決定に異議を唱えるために自動意思決定に対して人間による見直しを要請することができます。
-  **同意を撤回する権利**。求職者の同意に基づき個人データを処理できる限定的な場合には、求職者には、撤回前の同意に基づく処理の合法性に影響を与えることなく、同意を随時撤回する権利があります。

特定の司法管轄区（欧州経済地域、日本、シンガポール、米国カリフォルニア州およびその他の司法管轄区）に居住する求職者は、当社に連絡して権利を行使することができます（以下の「**当社への連絡方法**」を参照）。

居住国によっては、管轄のデータ保護監督当局に苦情を提出する権利を有する場合があります。

当社への連絡方法

本通知の内容に関して懸念またはご質問がある場合は、電子メールでdpo@asana.comまでご連絡ください。

適用法に基づき権利の行使を希望される場合は、[このリンク](#)を用いて権利を行使することができます。